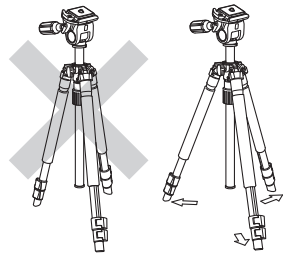
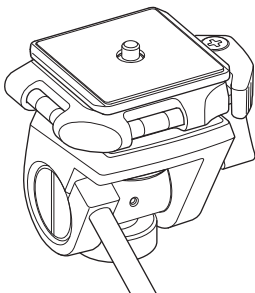


機材のセットアップ



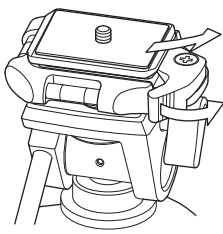
カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。
また、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

レベラー

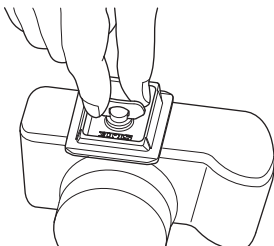


カメラ台のレベラーを使用すると、水平出しの目安とすることができます。

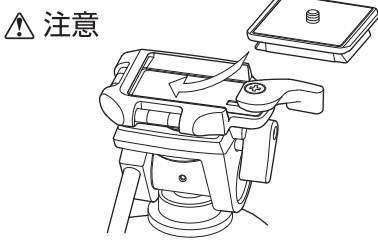
カメラの取り付け方



シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。
このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。

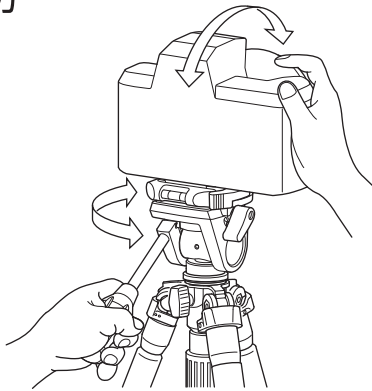


シューの裏側の「SLIK」の文字がカメラレンズ側にくるように位置決めをします。
カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、カメラネジツマミでしっかりと締め付ます。

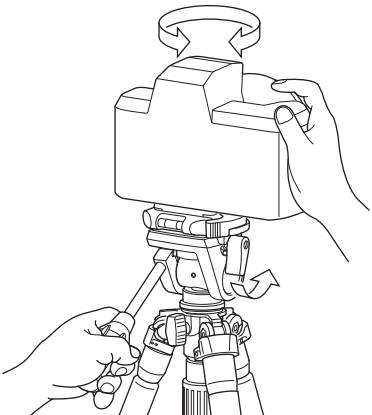


⚠ 注意
カメラ付きのシューをカメラ台のシュー固定レバー側からセットすると、シュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから、手を離してください。

雲台の使い方

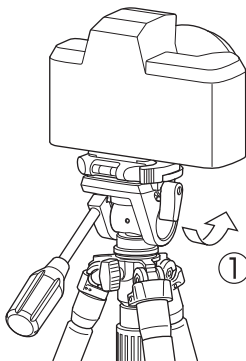


パンハンドルをゆるめると雲台は前後、左右方向へ回転します。
一つのパンハンドルで二つの動作が同時にできます。

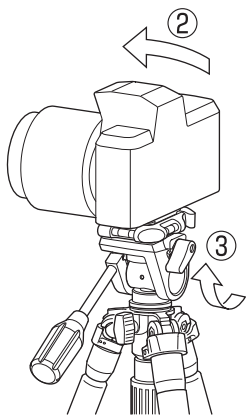


カメラ台固定レバーをゆるめるとカメラ台はフリーになり、360° 回転します。

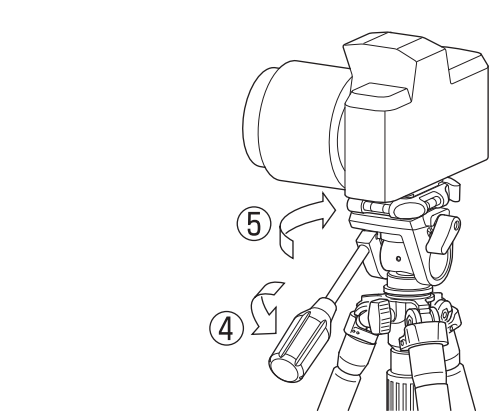
たて位置の出し方



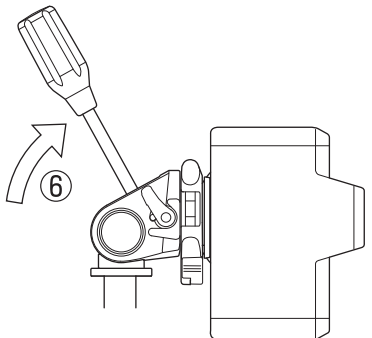
①カメラ台固定レバーをゆるめます。



②正面向きのカメラを真横に向けます。
③カメラ台固定レバーを締め付けます。

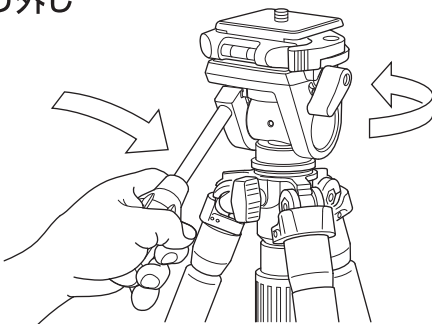


④カメラが正面を向くようにパンハンドルをゆるめます。
⑤雲台全体をまわします。



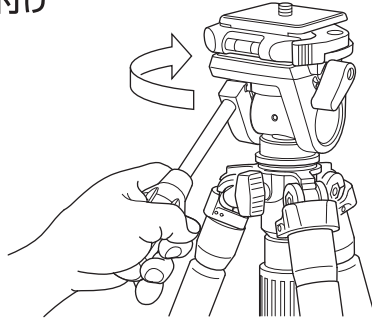
⑥再び正面を向いたカメラがたて位置になるように、パンハンドルを操作します。

雲台の取り外し



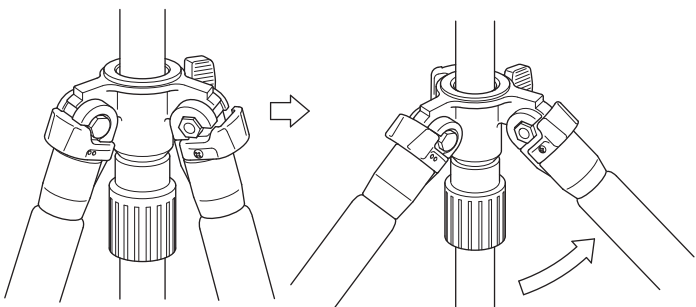
雲台を取り外すときは、始めに、エレベーターをエレベーターストッパーでしっかり固定します。
次に、雲台のパンストッパーをしっかりと締め込み、パンハンドルと水平ティルトハンドルを握って力強く反時計まわりに雲台を回します。これで雲台がゆるみます。

雲台の取り付け

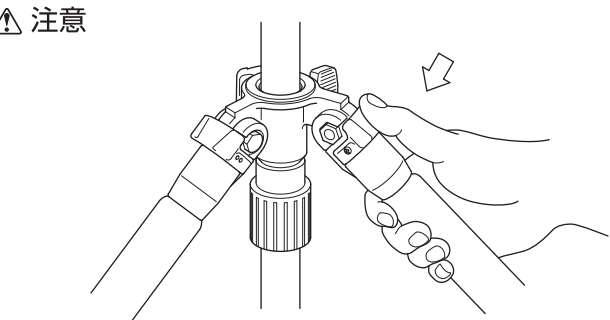


雲台(アクセサリー)と三脚のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまで回します。
パンストッパーをきつく締めて、さらに時計まわりにねじ込みます。
パンストッパーをゆるめると通常にパンニングできます。

開脚角を変える

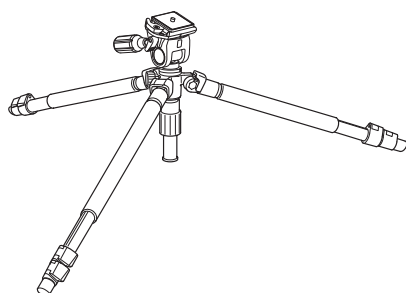


標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角（ミドル、ローポジション）がえらべます。

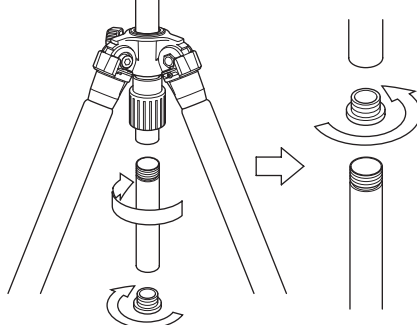


⚠ 注意
使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあてるように確実にもどしてください。

ローポジション



エレベーターの下部を取り外すことにより、より地面に近い位置からの撮影が可能です。



エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印方向にねじり、取り外します。
取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。